

2021年2月17日
お問い合わせ番号:iTV20210217

グンゼ博物苑が手かざしスイッチを導入し、タッチレスでコンテンツ再生を実現
～非接触ボタンをトリガーとした手かざしサイネージで、コロナ禍における感染リスクも低減～

流通・サービス店舗に特化したアウトソーシング事業を展開するインパクトホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井康夫、東証マザーズ・証券コード:6067)の子会社で、ICT 及び IoT 製品の企画、開発、製造、製造受託、販売、保守、デジタルサイネージを中心としたトータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV (本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:川村雄二、以下「当社」)は、グンゼ博物苑(京都府綾部市青野町)が「非接触ボタンをトリガーとした手かざしサイネージ」の導入により、入館者がデジタルサイネージの画面やボタンに触れることへの心理的抵抗や感染自体のリスクを軽減し、特定の空間に手をかざすだけでコンテンツ再生できる仕組みを実現いたしました。

◆ 背景

新型コロナウイルス感染症を避ける「ニューノーマル」な行動様式が広がる中、スタンダードになりつつあったタッチパネル式のサイネージは、不特定多数の人が直接触れるタッチスクリーンでの新型コロナウイルス感染リスクによる利用者の不安や、流通小売店舗や施設側による安全確保の側面から頻繁な消毒作業等の労力増大に伴い、常時運用が困難になってきております。このような背景から、不特定多数の人が触るタッチパネルやボタンを使用せず、デジタルサイネージで多くの情報を提供したいという流通小売店舗や施設が増加しております。

◆ 手かざしサイネージ 導入事例 (グンゼ博物苑)



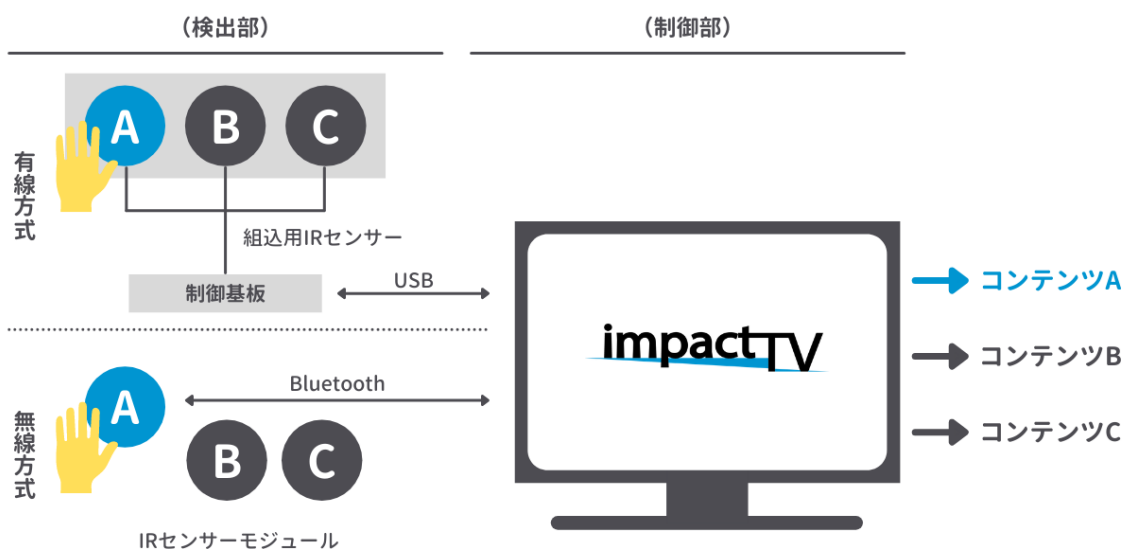
グンゼ博物苑は、大手アパレルメーカーであるグンゼ株式会社の創立100周年を記念し、1996年に同社創業の地に開苑された企業ミュージアムです。不特定多数が来館する同館における各所の見所を1つの大型モニターで紹介するサイネージとして、竹田印刷株式会社(名古屋市昭和区白金一丁目11番10号)とともに、「非接触ボタンをトリガーとした手かざしサイネージ(特定空間に手をかざすことでセンサーが反応し紹介コンテンツが切り替わる仕組み)」を開発し、運用を開始しております。

新型コロナウイルス感染症対策が求められるコロナ禍の折、本サイネージは来館者との接点になるタッチパネルや物理式ボタンに代わる、非接触ニーズに応えた仕組みとなっております。

◆ 手かざしサイネージシステム 概要

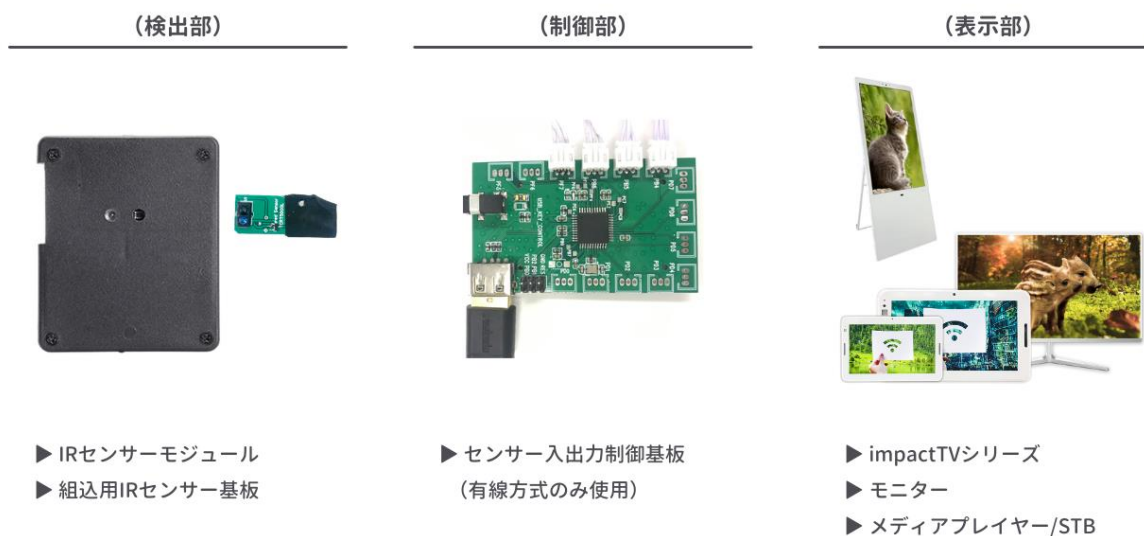
当社では、コロナ禍での消費者の意識や行動の変化に対応すべく、ボタンや画面に触れることなく、特定空間に手をかざしたり、伸ばしたりするだけで、コンテンツ再生ができる仕組みを開発いたしました。この仕組みにより、ボタンを物理的に押ししたり、画面にタッチしたりすることなく、当社が提供しているデジタルサイネージのimpactTVシリーズをはじめとする各種IoT機器端末を動作させることができます。この仕組みを活用することによって、新型コロナウイルス感染症への心理的不安や感染自体を軽減し、目的に叶う情報やコンテンツ、効果を提供いたします。

手かざしサイネージ システムイメージ



- (1) 発光部と受光部から構成されるIRセンサーモジュール(または組込用センサー基板・専用入出力制御基板)を利用して、特定空間の対象物の有無や状態を検出
- (2) 光量変化による検出信号に応じて指定コンテンツを表示器にて再生

◆ 基本構成について



※ 有線方式では、「組込用IRセンサー基板」と「センサー入出力制御基板」を使用。

※ 無線方式は、「IRセンサーモジュール」を使用。

◆ 今後の展望

当社は、これからのニューノーマルを見据えた機器と人とのコミュニケーション形成の一助となるソリューションをお客様やパートナー皆様とともに創造してまいります。なお、検出結果の出力については、必ずしもコンテンツ再生に限らない活用も可能です。この仕組み・原理を活用したコンテンツ再生に限らない活用法として、特定空間上の動作カウントをはじめ、残存トイレットペーパーの有無/石鹸液のレベル判定についての開発も進めております。

◆ グンゼ博物苑 施設概要

施設名 : グンゼ博物苑
所在地 : 京都府綾部市青野町「あやべグンゼスクエア」内
施設サイト : <https://www.gunze.co.jp/gunzehakubutu/>

◆ 株式会社 impactTV 会社概要

社名 : 株式会社 impactTV(インパクトホールディングス株式会社 100%子会社)
事業内容 : ICT 及び IoT 製品の企画、開発、製造、製造受託、販売、保守、デジタルサイネージを中心としたトータルソリューション
設立 : 1986 年 7 月
資本金 : 359 百万円(2019 年 6 月末時点)
代表者 : 代表取締役社長 川村雄二
本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 6F
従業員数 : 31 名(2020 年 1 月時点)
コーポレートサイト : <https://www.impacttv.co.jp/>
EC サイト : <https://www.amazon.co.jp/impacttv>

◆ インパクトホールディングス株式会社 会社概要

社名 : インパクトホールディングス株式会社 (東証マザーズ・証券コード:6067)
事業内容 : 流通・サービス業に特化した、インターネット活用型アウトソーシング事業。消費財メーカー向け営業アウトソーシング、店頭リサーチ事業、マーケティングに関わるシステム開発および ASP 展開。調査インフラとして、全国 47 都道府県のメディアクルー(登録スタッフ)数が 28 万人を超える。
設立 : 2004 年 2 月
資本金 : 1,325 百万円 ※2020 年 3 月末時点
代表者 : 代表取締役社長 福井康夫
本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 6F
従業員数 : 1,372 名(うち正社員 445 名) ※2020 年 1 月末時点
コーポレートサイト : <https://impact-h.co.jp/>
サービスサイト : <https://impact-h.jp/>

このニュースリリース記載の情報(価格、仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、発表日と情報が異なる可能性もありますので、予めご了承ください。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社 impactTV 経営管理部
お問い合わせ番号:iTV20210217
TEL:03-4426-4120 / FAX:03-5778-9070 / E-mail:pr@i-tv.jp